

令和4年2月21日

保護者各位

加古川市立氷丘中学校  
校長 大山 貴史

### 2021年度 学校アンケートの結果について

春寒の候、皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

平素は、本校の学校教育にご協力とご理解を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、本校の教育実践等のPDCAサイクルによる改善に資するため、生徒、保護者、教員によるアンケートを1月に実施しました。保護者の皆様には、ご多用の中、ご協力いただき誠にありがとうございました。

つきましては、アンケート結果の特徴的な傾向について、概略ではございますが、下記により報告させていただきますとともに、詳しい結果については本校のホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

なお、アンケート結果については、3月に開催します学校運営協議会で報告し、委員の方からの意見（学校評価）を頂戴した上で、次年度の教育活動に生かしてまいります。

#### 記

#### 【報告1】 生徒アンケート結果から

校訓を指標とした分析を行った結果、「友愛」「正義」「感恩」に関しては高い数値を示し、本校の生徒の素直さや真面目さ、そして、思いやりの心が育っていることがわかりました。

一方、「自主」「創造」に関しては平均的な数値に留まり、受け身的な姿勢が伺えます。「相手の立場で物事を考えることができる」でも同傾向が見られました。特に、見通しを持って計画的に行動することができておらず、これからの大きな課題であることがわかりました。

また、平日の1日にゲーム等を2時間以上する生徒が53%、読書をあまりしない生徒が42%もいることが判明し、時間の使い方や豊かな想像力の育成に取り組む必要性を感じました。

#### 【報告2】 保護者アンケート結果から

学校の取組の中で、教員の保護者様への対応や学校環境についてはおおむね評価をいただいておりますが、“わかりやすい情報発信”については課題が残りました。

いじめや不登校、人権教育、インクルーシブ教育については、さらに、生徒一人一人に寄り添った指導を心掛けてまいりたいと思います。

ご家庭では、“子供の様子”結果を見ると自立への途上であるようにも感じますが、保護者の皆様が、お子様を大切にされながら育てておられる様子が傾向に表れていると思われました。

また、これからの時代にとっても重要視されている、「見通しを持って計画的に行動することができる子供」の育成には、保護者様の支援も重要であることがわかりました。

#### 【報告3】 教員アンケート結果から

学習規律については、おおむね指導することができていますが、個々の授業実践については、様々な課題があることがわかりました。

新学習指導要領や道徳等の新しい課題への対応に、より一層取り組んでいけるよう授業改善に努めてまいりたいと思います。

特に、新型コロナウイルスの感染症拡大が今後も続くことを想定した学習機会の確保について、できる方法をさらに検討し、準備していきたいと思います。